

JICA札幌

札幌市白石区本通16丁目南4番25号

防火訓練を実施 10月29日(金)

札幌白石消防署の指導でJICA札幌で防火訓練が行われた。JICA札幌の自衛消防副隊長であるJICA次長の「災害は突然にやってくるものなので、訓練は大切です」との挨拶に引き続き、業務の合間をぬって集合したJICA、札幌国際センターの職員たちは手分けをして安全、避難状況を確認するなど真剣に訓練に臨んだ。

火災を見た時の心構えについて消防署の担当者から、1.初期消火、このとき大きな声で周囲に火災の発生を知らせて人手を確保すること、2.「119番」通報、3.避難誘導の3点が大切であること、また消火活動にあたっては「必ず自分の退路を背後に確保して消火すること」が話された。

訓練では、消火器による消火訓練や実際に消火栓からの放水を行い、体験した女性職員は「強い力で後ろに引っ張られるような感じでした」と予想以上の力に驚いていた。



消火の時は「火事だ~!」と叫びながら

JICA帯広

帯広市西20条南6丁目1番地2

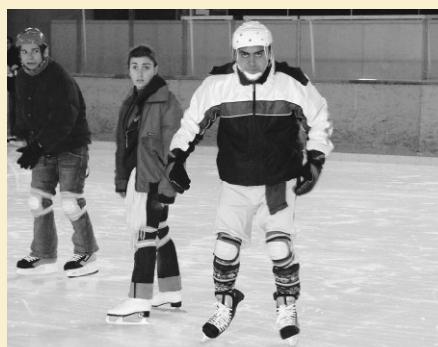
在住外国人、アイススケートを体験 10月24日(日)

帯広市内に住む外国人はウインターバーナーを体験したことのない南方の国々の出身者が多いということで、「スケート王国」といわれている帯広でアイススケートを体験してもらうことになった。帯広アイスホッケー連盟のボランティアを講師に迎えて、帯広市、北方圏センター(帯広国際センター)が共催した。

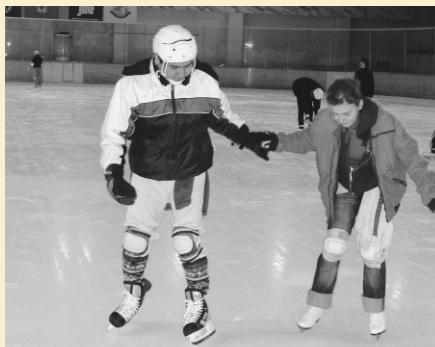
JICA研修員24名や在住外国人たちは、アイスホッケーの保護具やヘルメットに身を固めてリンクにおりたものの、初めての人がほとんどで最初はリンクの手すりから離れられずにいたが、時間が経つにつれて転びながらも自由に滑れるようになった。



いやはや、どうにも……



必死の形相で



滑れるようになりました

会場のスケートリンクは、センターにほど近い「帯広の森」にあるので、これを機会に遊びに行く研修員が増えるかもしれない。楽しい冬を！

JICA札幌 図書資料室

JICA札幌は、北海道における国際協力に関する情報の提供のために、図書資料室を開設しています。

当図書資料室では、JICA事業紹介ビデオの貸出を開始いたしました。

- 貸出対象者:18歳以上の方
(運転免許証等の身分証明書を必ずご持参ください)
- 期間及び本数:1週間、2本まで

なお、貸出対象ビデオ一覧は、JICA札幌ホームページにて公開しておりますので、是非ご活用ください。皆様のご来館をお待ちしております。

〒003-0026

札幌市白石区本通16丁目南4番25号

独立行政法人国際協力機構 札幌国際センター2階

(地下鉄東西線・南郷18丁目駅下車、徒歩約10分)

TEL.011-866-8306 FAX.011-866-8302

E-mail:jicasic-lib@jica.go.jp

URL:<http://www.jica.go.jp/branch/hics/library/>

OPEN:月~金 9:30~19:00/土 10:00~16:00

CLOSE:日曜・祝日、年末年始など

どなたでも自由に閲覧できます

LIBRARY INFORMATION

